



平成16年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結) 平成16年5月10日

上場会社名 旭硝子株式会社 (コード番号: 5201 東大)  
 (URL http://www.agc.co.jp)

代表者 代表取締役社長執行役員 門松 正宏  
 問合せ先責任者 広報室長 川上 真一 TEL: (03)3218-5408

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 法人税等の計上基準等に一部簡便な手続きを用いております。  
 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 有 米国の連結子会社において発生した連結調整勘定については、当期より日本の会計基準に準拠して償却しております。この変更に伴い、当第1四半期の償却額は1,350百万円増加しております。  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)3社(除外)8社 持分法(新規)-社(除外)1社  
 連結範囲及び持分法の適用に関する事項 連結子会社数 246社 持分法適用会社数 37社

2. 平成16年12月期第1四半期の財務・業績の概況(平成16年1月1日~平成16年3月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年12月期第1四半期	350,253	-	29,976	-	28,517	-	33,222	-
15年12月期第1四半期	316,967	-	16,853	-	15,494	-	16,198	-
(参考)15年12月期	1,242,956		83,187		75,414		53,641	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年12月期第1四半期	28.31	26.57
15年12月期第1四半期	13.80	13.07
(参考)15年12月期	45.65	43.17

(注)15年12月期は決算期変更により9ヶ月決算となっているため、対前年同四半期比較は行っていません。

15年12月期第1四半期は、旭硝子及び旧3月期決算の連結子会社の4~6月の業績と12月期決算会社の1~3月の業績を連結、

16年12月期第1四半期は、旭硝子及び全ての連結子会社の1~3月の業績を連結しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年12月期第1四半期	1,848,789	659,233	35.7	561.70
(参考)15年12月期	1,806,611	622,798	34.5	530.57

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年12月期第1四半期	62,152	33,979	8,166	75,826
(参考)15年12月期	147,883	61,461	92,331	55,915

3. 平成16年12月期の連結業績予想(平成16年1月1日~平成16年12月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	700,000	55,000	48,000	40.90
通期	1,420,000	113,000	68,000	57.94

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績とは異なる結果となる可能性があります。

## 経営成績の進捗に関する定性的情報

### ガラス事業

ガラス事業は、建築用の板ガラス部門と自動車ガラス部門及び、主に国内で事業を展開する住宅用外装建材などのその他ガラス部門から構成されています。

板ガラス部門は、ヨーロッパにおいては中欧、東欧（特にロシア）の需要は堅調に推移し当社の販売も好調でした。また、西欧においても景気回復に伴い、高付加価値品を中心に販売が好調に推移しました。アメリカにおいては天然ガス価格高騰によるコストアップに加え、競争激化によって価格が下落したことから収益がやや低迷しました。アジアにおいては高い経済成長に伴い中国、タイ、フィリピンでの販売が引き続き好調でした。国内においては防犯ガラスなどの高付加価値品の販売が増加し、生産性向上によるコストダウンも進んだことから好調に推移しました。

自動車ガラス部門は、国内においてはコストダウン施策の効果に加え、自動車生産台数の増加に伴い需要が拡大し、高付加価値品の販売も増加したことから好調に推移しました。日本を除くアジアにおいては中国やタイでの自動車生産台数の増加により販売は伸長しました。アメリカにおいては生産性の改善に加え、受注が拡大したことやモジュール窓などの高機能品の販売も堅調に推移したことから収益は改善しました。ヨーロッパにおいては新品種・新型モデルに関連する生産性が向上し収益は改善しました。

その他ガラス部門では、住宅用外装建材事業が売上増やコストダウンによってやや持ち直したことや、旭テックノグラス㈱の構造改善施策の成果などから収益は若干改善しました。

以上の結果に加え、当期より米国の連結子会社で発生した連結調整勘定を日本の会計基準に準拠して償却を開始したことから、ガラス事業の売上は1,775億円、営業利益は105億円となりました。

### 電子・ディスプレイ事業

電子・ディスプレイ事業は、ブラウン管（CRT）用ガラスやフラットパネルディスプレイ（FPD）用ガラス基板を扱うディスプレイ関連部門と電子部材関連部門で構成されています。

CRT用ガラスについては、円高や原燃材料費高騰によるコストアップの影響を受けたものの、昨年後半から続く市況回復に伴い販売数量が伸長し、需給タイトになった中小型品については一部値上げを実施したことなどから堅調に推移しました。

FPD用ガラスについては、パソコンや薄型テレビの販売台数が増加したことから、当社のTFT液晶用ガラス基板及びPDP用ガラス基板の販売も引き続き好調に推移しました。

電子部材関連部門については、携帯電話のディスプレイに使用される中小型FPDが引き続き好調でした。さらに、DVDプレーヤー/レコーダーなどに使用される光ピックアップ部品、液晶プロジェクターやデジタルカメラに使用される光学フィルター、PDP用フリットペーストなどもデジタル家電の市場拡大に伴い堅調に推移しました。

以上の結果、電子・ディスプレイ事業の売上は1,012億円、営業利益は152億円となりました。

### 化学事業

化学事業は、苛性ソーダをはじめとするクロール・アルカリ部門と、フッ素系の樹脂やフィルム、ガス・溶剤を中心とするフッ素化学部門、及びウレタン・その他部門から構成されています。

クロール・アルカリ部門については、原燃材料費高騰に伴うコストアップの影響を受けたものの、中国や東南アジアにおいて塩ビを中心に需要が引き続き伸長したことから、タイ・インドネシア子会社の販売が好調に推移しました。国内においても、コストダウン施策の成果に加え、海外向けの需要が堅調に推移したことなどから比較的好調でした。

フッ素化学部門については、撥水撥油剤、PDP用光学フィルターの販売が引き続き好調でした。また、フッ素樹脂は米国事業は引き続き収益改善施策を実施していますが、国内・アジアにおいては販売が好調に推移し、英国事業についても収益が改善し黒字基調が定着しました。

以上の結果、化学事業の売上は680億円、営業利益は37億円となりました。

### その他の事業

その他の事業は、セラミックス事業、物流・エンジニアリング等のサービス事業から構成されています。

セラミックス事業において、ガラスエンジニアリング分野での日本、中国の連繋した生産体制の整備が進み、さらに、ファインセラミックスの販売が好調に推移した結果、その他の事業の売上は179億円、営業利益は5億円となりました。

## 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期 別	当四半期 平成 16 年 3 月 31 日現在	前連結会計年度 平成 15 年 12 月 31 日現在	増 減
流動資産		611,058	582,060	28,998
現金及び預金		89,889	61,882	28,007
受取手形及び売掛金		264,017	259,870	4,147
たな卸資産		201,655	203,643	1,987
その他の流動資産		63,101	64,596	1,495
貸倒引当金		7,605	7,932	326
固定資産		1,237,199	1,224,015	13,184
有形固定資産		810,562	810,213	348
無形固定資産		101,664	104,858	3,194
投資有価証券		270,830	251,837	18,993
その他の投資		20,136	20,653	517
その他の固定資産		37,032	39,484	2,452
貸倒引当金		3,026	3,032	6
繰延資産		531	535	4
資産合計		1,848,789	1,806,611	42,177
流動負債		490,410	489,319	1,091
支払債務		211,734	221,566	9,832
社債及び短期借入金		133,858	141,296	7,438
その他の流動負債		144,818	126,456	18,361
固定負債		586,461	583,784	2,676
社債及び長期借入金		433,398	432,971	426
その他の固定負債		153,062	150,812	2,249
負債合計		1,076,871	1,073,103	3,768
少数株主持分		112,684	110,709	1,975
資本		659,233	622,798	36,434
資本金		90,472	90,472	-
資本剰余金		84,396	84,395	0
利益剰余金		473,949	449,958	23,991
土地再評価差額金		121	121	0
その他有価証券評価差額金		60,975	43,243	17,731
為替換算調整勘定		49,409	44,175	5,233
自己株式		1,272	1,216	55
負債・少数株主持分・資本合計		1,848,789	1,806,611	42,177

## 四半期連結(要約)損益計算書

(単位：百万円)

科目	期 別	当四半期 平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日	前年同四半期 平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 6 月 30 日
売上高		350,253	316,967
売上原価		258,084	244,400
販売費及び一般管理費		62,192	55,714
営業利益		29,976	16,853
営業外収益		4,151	3,911
受取利息及び配当金		799	1,291
持分法による投資利益		1,766	1,387
雑収入		1,584	1,232
営業外費用		5,609	5,270
支払利息等		3,062	3,901
雑損失		2,547	1,368
経常利益		28,517	15,494
特別利益		29,212	14,017
特別損失		2,100	2,556
税金等調整前四半期純利益		55,629	26,955
法人税等		18,127	8,430
少数株主損益(減算)		4,279	2,326
四半期純利益		33,222	16,198

(注) 当四半期は、旭硝子及び全ての連結子会社の平成 16 年 1~3 月の業績を連結しております。前年同四半期は、旭硝子及び旧 3 月期決算の連結子会社の平成 15 年 4~6 月の業績と、12 月期決算会社の平成 15 年 1~3 月の業績を連結しております。

## 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当四半期 平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日	前連結会計年度 平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益		55,629	85,707
減価償却費		25,428	99,899
連結調整勘定償却額		1,956	3,086
引当金の増加(減少)額		14,851	3,038
受取利息及び受取配当金		799	4,014
支払利息及びコマーシャルペーパー利息		3,062	11,774
為替差損(差益)		342	907
持分法による投資利益		1,766	2,541
有価証券・固定資産売却損益等		2,906	12,853
売上債権の減少(増加)額		6,016	10,004
たな卸資産の減少(増加)額		53	9,073
支払債務の増加(減少)額		2,557	7,401
その他		14,000	609
小計		71,574	166,640
利息及び配当金の受取額		460	7,047
利息の支払額		2,828	12,131
法人税等の支払額		7,054	13,671
営業活動によるキャッシュ・フロー		62,152	147,883
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産等の取得による支出		40,672	108,180
固定資産等の売却による収入		1,338	19,231
投資有価証券の取得による支出		822	24,768
投資有価証券の売却による収入		13,067	52,553
その他		6,891	298
投資活動によるキャッシュ・フロー		33,979	61,461
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金・コマーシャルペーパーの純増加(減少)額		3,189	51,905
長期借入による収入		10,181	30,489
長期借入金の返済による支出		8,406	45,449
社債発行による収入		-	35,000
社債の償還による支出		932	76,202
借入有価証券の売却による収入		3,259	22,469
配当金の支払額		9,027	6,409
その他		51	325
財務活動によるキャッシュ・フロー		8,166	92,331
現金及び現金同等物に係る換算差額		95	1,660
現金及び現金同等物の増加(減少)額		19,910	7,570
現金及び現金同等物の期首残高		55,915	55,282
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の残高調整		0	8,203
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		75,826	55,915

(注) 前連結会計年度は決算期変更に伴い9ヶ月決算となっております。

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	ガラス	電子・ ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	176,681	100,958	66,109	6,503	350,253	-	350,253
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	808	251	1,902	11,435	14,398	(14,398)	-
計	177,490	101,210	68,012	17,938	364,651	(14,398)	350,253
営業費用	167,038	85,983	64,321	17,401	334,744	(14,467)	320,277
営業利益	10,451	15,227	3,690	537	29,907	68	29,976

前年同四半期（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	ガラス	電子・ ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	169,748	77,204	63,441	6,571	316,967	-	316,967
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	625	536	2,448	11,313	14,923	(14,923)	-
計	170,374	77,741	65,889	17,885	331,891	(14,923)	316,967
営業費用	163,282	70,090	64,038	17,572	314,983	(14,869)	300,114
営業利益	7,091	7,651	1,851	313	16,907	(54)	16,853

### 2. 所在地別セグメント情報

当四半期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	172,430	61,228	46,447	70,146	350,253	-	350,253
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	35,819	15,354	1,867	586	53,627	(53,627)	-
計	208,249	76,582	48,315	70,732	403,881	(53,627)	350,253
営業費用	195,702	63,250	49,474	64,923	373,350	(53,073)	320,277
営業利益又は営業損失( )	12,547	13,332	1,158	5,809	30,530	(554)	29,976

## 補足資料

### 1. 暦年ベースの事業セグメント別業績前年同期比較（参考値）

旭硝子及び旧3月決算の連結子会社の平成15年1～3月業績と12月決算の連結子会社の平成15年1～3月業績を連結した、平成15年(暦年)第1四半期(参考値)と平成16年第1四半期の事業セグメント別の業績比較は以下のとおりです。

(単位：億円)

	平成15年(暦年)第1四半期 (平成15年1～3月)		平成16年第1四半期 (平成16年1～3月)			
	売上高	営業利益	売上高	増減	営業利益	増減
ガラス	1,763	79	1,775	12	105	26
電子・ディスプレイ	819	78	1,012	193	152	74
化学	661	24	680	19	37	13
その他	171	3	179	8	5	2
消去	138	2	144	6	1	3
全社合計	3,276	182	3,503	227	300	118

### 2. 平成16年12月期 為替レート

	第1四半期		中間期	通期
	期中平均	期末	予想	予想
円/ドル	107.13	105.69	107	106
円/ユーロ	132.33	128.88	131	130

### 3. 事業セグメント別業績予想

平成16年12月期中間期

(単位：億円)

	売上高	営業利益
ガラス	3,600	210
電子・ディスプレイ	2,000	310
化学	1,300	60
その他	350	10
消去	250	0
全社合計	7,000	590

平成16年12月期通期

(単位：億円)

	売上高	営業利益
ガラス	7,300	430
電子・ディスプレイ	4,000	620
化学	2,700	130
その他	750	20
消去	550	0
全社合計	14,200	1,200